1.　はじめに

消防防災科学論文の応募書類（1.表紙、2.概要、3.作品名等、4.本文）の内、4.本文に関するフォーマットについて記載する。

・本文は日本語で執筆し、A4判用紙16ページ以内で作成すること。

・日本語のフォントは「MS明朝」、フォントサイズは11とし、38字（全角）/行、35行/ページとすること。英数字はすべて半角とし、フォントは「Times New Roman」とすること。

・環境依存文字（機種依存文字）は編集の際に文字化けするため使用しないこと。

・文章の区切りには全角の読点「、」と句点「。」を用いること。

2.　本文執筆の手引き

2.1　見出しの付け方

見出しの付け方は、章「1.　○○○○○○」、節「1.1　○○○○○○」とすること。タイトルのフォントは「MSゴシック」とすること。

2.2　年度の表し方について

年度の表し方については、本年度や昨年度などあいまいな標記は避け、西暦（例えば、2025年度）または和暦（例えば、令和7年度）で表記すること。

2.3　用いる単位ついて

SI単位を使用すること。

2.4　引用文献の書き方

本文中の引用箇所には、参考文献の通し番号を右肩に記載すること。例えば、「…と考えられている(1)」とする。

3.　図・表・写真の記載方法について

・図・表・写真の位置は左右中央に配置し、通し番号を振ること。通し番号、題名、キャプション（簡潔な説明文）のフォントは「MSゴシック」とし、図・写真の下（左右中央）、または、表の上（左右中央）に配置すること。

・余白を越えて配置しないこと。（余白は、左25mm、右25mm、上23mm、下23mmとしている。）

・写真に文字や矢印などの注釈を入れ込む場合は、その写真全体をグループ化すること（編集の際に図の注釈が欠落しないようにするため）

・モノクロ印刷しても見えやすい色に調整すること。提出前に印刷するなどして各自ご確認をお願いします。提出後の差替えは受け付けられません。

・グラフ、データ、写真等を別資料から転載した場合は、必ず出典を明記し、掲載許可を得ること。

***Figure or***

***Photograph***

図１ 図・写真の配置方法

表１ 表の配置方法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No. | 条件 | 結果 |
| 1 | AAA | △△ |
| 2 | BBB | ×× |

4.　その他の注意事項

■論文の構成

以下を意識して記載する

（１）序論（はじめに）

（２）方法

（３）結果

（４）考察

（５）結論

（６）今後の展望

（７）謝辞

（８）参考文献

個人情報等の取扱いには十分注意すること。

5.　結論

このテンプレートを参考にすることで、作成要領に従った消防防災科学論文が作成できる。

参考文献

1. 消防研太郎，防災一郎，“消防と防災”，消防研究所報告，Vol. 128 (2020), pp. 13-19.
2. ・・・